



様式第8号 (第5条関係)  
(その1)

令和2年 4月 27日

十和田市議会議長  
畑山親弘 様

会 派 名 自民公明クラブ  
経 理 責 任 者 江 渡 信 貴



令和元年度 政務活動費収支報告について

十和田市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定に基づき、  
別紙のとおり令和元年度政務活動費収支報告書を提出します。

令和元年度 政務活動費収支報告書

会派名 自民公明クラブ

(単位：円)

区 分	金 額	備 考
収 入	3,240,000	30,000円×9人×12カ月
支 出		
調 査 研 究 費	1,998,172	8/5~8/7 北海道札幌市、三笠市、小樽市 (行政視察) 665,392
		2/9~2/12 高知県南国市、土佐町、 安芸市(有)はたやま夢楽、香川県坂出市(行政視察) 1,332,780
研 修 費	280,400	7/29~7/30 林活議員連盟 (山形県新庄市、秋田県由利本荘市) 180,000
		10/31~11/1 全国過疎問題シンポジウム inあおも り 100,400
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	0	
資 料 購 入 費	0	
人 件 費	0	
事 務 所 費	0	
合 計	2,278,572	
残 額	961,428	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

調 查 研 究 費

(その3)

政務活動報告書

会派名	自民公明クラブ			
活動議員名 (取扱議員名)				
石橋 義雄	織川 貴司	堰野端 展雄		
江渡 信貴	斉藤 重美	氣田 量子		
中嶋 秀一				
区 分			合計金額	
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費		4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	665,392 円
9 人件費	10 事務所費	※該当する区分に○印		
期間 (年月日)	令和元年8月5日 ～ 8月7日 (2泊3日)			
支出目的 (支出理由)	8月5日<北海道札幌市> ・「発達障がい支援・さっぽろ子どものこころの診療ネットワーク事業」 について 8月6日<三笠市> ・「市立高校生レストラン」について 8月7日<小樽市> ・「空き家対策～空き家空き地バンク制度」について			
用務先 (支払先)	北海道 札幌市、三笠市、小樽市			
内容及び成果	別紙 視察報告書のとおり			

※領収書及び料金内訳書等の写しは裏面へ貼り付けしてください。

## 自民公明クラブ行政視察報告書

氣田 量子

日時 令和元年 8月 5日 (木) 15:00～

場所 札幌市役所

・札幌市における発達障害者支援体制の整備として、まず、障がい福祉課の中に発達障がい担当課があります。そして、支援関係機関の連絡会議を平成17年度からおこなっています。

五つの部会があります

早期発見・早期支援部会

地域生活・就労部会

社会適応部会

ネットワークづくり部会

人材育成部会の五つです。

このように、子ども時代から就労まで総合的に支援する体制をとって支援しています。

更に家族へのサポートも力を入れていて、発達障害のある子を育ててきた先輩保護者が、診断を受けたばかりの親や、悩みを持つ親の相談を受け、今までの子育ての経験を活かして気持ちに寄り添い、共感

して親御さんを応援しています。

また、さっぽろ子どものこころのコンシェルジュ事業を平成27年より行っています。心に悩みを抱える子ども、発達障がい疑われる子どもさんの悩みをコンシェルジュに相談して、専門機関での治療が必要なのか等、子どもに合った関係機関を紹介していて、利用者からは、医療機関に行きにくかったが、相談したことで医療に繋がりやすくなったと好評のようです。相談実績は、27年140件、28年352件、29年630件、30年829件と年々相談件数は急増しています。

また、5歳児検診も行っているとのことでしたので質問したところ、案内は全員にいたしますが希望者だけの検診としているので、全体の10%くらいの子供さんが検診にいらっしゃるとの事でした。

発達障がい者が幼児期から就労時期までの記録ができる、「サポートファイルさっぽろ」があります。

保護者が記入するのですが、学校や医療機関、療育機関などに相談、通われるときに、お子さんの状況を適切に説明するツールとして活用できます。関係者がお子さんの個性や特徴、これまでの経過などを共通理解し、自立に向けた手立てを共有することなどにより、一貫した支援を受けられます。

また、発達障がい者の理解を深めるために、虎の巻シリーズでどういった言葉がけをしたらよいのか、認識の違いや、解決策、理解を深めるための結果につながる漫画冊子を発行しています。

職場で使える虎の巻・暮らしで使える虎の巻、学校で使える虎の巻、子育てで使える虎の巻、漫画でわかりやすいです。

声かけひとつで対応を変えただけで笑顔になるといいます。

今後の方向性として、発達障害の正しい理解に向けた普及啓発をさらに進めていきたい。ライフステージを通じた一貫した支援を行うために関係機関、医療・保健・福祉・教育・就労の更なる連携を強化していきたいとおっしゃっていました。

全体的な印象として、発達障害者の子供や親に寄り添った支援がきめ細やかになされているなあと感じました。ここまで支援してくれるなら札幌に移住したくなるかと思えるような素晴らしい担当者の方々の姿勢に感激いたしました。

北海道三笠市の本気で「食」に取り込む高校、北海道三笠高等学校視察してきました。 令和元年8月6日

### 三笠市の概要

当市は明治初期に先人が大地を拓き、石炭を掘り、北海道で最初の鉄道を敷き、北海道開拓の先べんと、日本の近代化を担ったまちです。

エネルギー消費構造の変革などから炭鉱閉山が相次ぎ、人口減少の中にありましたが、平成15年12月には近隣市町村との合併ではなく自立の道を選択し、先人が築いた誇りと豊かな自然、歴史と文化、協働の精神を貴重な財産として、まちづくりを進めている。

昭和20年 町立北海道三笠工業高等学校採鉱科で開校

昭和23年 土木科設置(道立三笠工業高校)

昭和26年 普通科設置(道立三笠高校)

昭和31年 家政科設置

昭和39年 自動車科設置 採鉱科閉科

昭和62年3月 土木・家政・自動車科閉科

平成元年 炭鉱完全閉山

平成24年3月 道立三笠高等普通科閉校

平成24年4月 市立三笠高校食物調理科開校

現在に至る

### 食物調理科への転換理由

- 三笠市の豊富な農産物を調理実習等の食材に使用し、地産地消推進や農産物PRなど主要産業である農業のさらなる活性化が期待できる。
- 市民を対象とした料理・食育教室など、誰もが必要とする「食」をテーマとした学科ならではの様々な地域活動が可能である。
- 生徒の活動を通じてまちに明るい話題を提供するなど、高校教育にとどまらず、まちの発展を促す起爆剤となることが期待できる。

モデル:三重県立相可高等学校

生徒が運営する和食レストラン「まごの店」(平成14年10月開店)

### 学校概要



- 全日制過程 食物調理科 40名  
調理師コース(20名) 調理師免許取得 (国家試験免除)  
製菓コース(20名) 製菓衛生師国家試験受験資格取得
- 生徒数 119名(男子44名 女子75名)  
寮生 108名(男子41名 女子67名)
- 教職員数 32名

## 高等学校における調理師養成施設指定の条件

### 調理師法施行規則

- 専門調理師(調理師免許取得から6年後の技術審査に合格した物)の資格を持ち、かつ高等学校教育免許を持っている専任の指導者を置くこと。

三笠高校食物調理科専任教諭専門調理師

三重県立相可高校卒業生 斉田雄司教諭 ※三笠市の採用

生徒状況

狭き門・明確な教育内容

学力高く、目的意識も高い集団

自分の好きなこと、やりたいことを学んでいる

真剣で意欲的な姿勢

先を見つめ、今、努力している

調理師コースの学習

和食・中国料理・イタリア料理・フランス料理

製菓コース

ケーキ・和菓子・パン・焼き菓子・シュガークラフト・飴細工

インターンシップ

出身地にある飲食店での実習

2年生全員が夏季休業中に実施(教員訪問)体験発表会

現場研修

就職を希望する企業や個人飲食店での実習

第1期生から進路決定率 100%

保護者謝恩会

3年生1月31日3年間の集大成

調理師・製菓コース共同創作フルコース提供

授業とつながる部活動

～技術向上・実践力育成の場～

部活動の成果発表の場:研修施設「エソール」(H30.7.22開業)

調理部レストラン「まごころきっちゃん」

青春御膳・みかさ赤ワイン牛丼定食・パスタランチ

メニューの考案や調理、コスト管理や接客等のすべてを生徒が行っている。

調理部「おせち料理」12月限定

製菓部カフェ「シェリー」洋生菓子・パン・焼き菓子・クリスマスケーキ12月限定

卒業式には教育長より包丁がプレゼントされるそうです。

学校経営

- 生徒が失敗や成功を繰り返しながら成長し、夢を叶える事が出来る学校
- 教職員が自己の力量を発揮するとともに、新しい課題に取り組み、力量を高めることが出来る学校
- 地域のニーズや期待に応えることが出来る学校

生徒・保護者にとって

- 入学後、期待どおりの学校
- 卒業後も、素晴らしい学校だと改めて実感でき、誇りに思える学校

昼食は高校レストラン「まごころきっちん」で頂きましたが、あいさつ、料理の内容など丁寧に説明してくれて、高級レストランのような感じがして、とても気持ち良かったです。

十和田市も野菜・肉など食材が豊富なので、高校レストランが出来れば街の活性化に繋がると思いました。

## 小樽市における空き家の現状と対策

小樽市は、高い技術力を生かした機械、金属製品、家具、木製品や食品加工品を多く生産し、港湾を活用した物流・人流拠点、また、小樽運河や石造り倉庫群・歴史・海・山などの特性を生かした観光地となり、「商工港湾都市・観光都市」の性格を有しています。

今回、小樽市における空き家の現状と対策を聞いてきました。平成25年の住宅・土地統計調査によると、全国の総住宅数は6,063万戸、その内、空き家数は820万戸で、空き家率（総住宅数に占める割合）は、13.5%となり、5年前の調査に比べ0.4%上昇し、過去最高となった。今後も、人口減少や高齢化・核家族化の進行などに伴い、空き家は増加していくことが見込まれます。小樽市における平成25年の住宅・土地統計調査の空き家率は、17.2%で全国平均を大きく上回っており、空き家等に関する総合的な対策は喫緊の課題となっています。

平成27年5月に「空家特措法」が全面施行後、6月に空き家等に関するワンストップ相談窓口として建設部内に「空き家対策担当部署」を設置され空き家等対策への取組強化を進めている、まず、空き家所有者等の意向など把握するため、空き家アンケート調査を実施しました。その結果、空き家の利活用が進んでいない・高齢者が入院または死亡時に空き家が発生することが多い・適正な管理ができていない・相談ができる業者がない・解体時の予算がない等考察されました。それを土台として①所有者等の意識啓発、②相談窓口情報の提供、③管理不全な空き家等の解消の3つの課題をだしたそうです。平成29年度には今後の小樽市における空き家等対策の基本的な指針を明確に示し、総合的かつ計画的な空き家等対策を推進していくとともに、市民に空き家等対策に関する理解を深めることを目的として、小樽市空き家等対策計画を策定しました。各種施策として、空き家・空地バンク制度（空き家利活用）、特定空き家措置（危険空き家への指導等）、その他空き家に関する相談受付。平成30年度からは特定空き家等住宅除去費補助金（危険空き家住宅の解体に対する補助金）がはじまった。

平成30年度十和田市の空き家率は5.8%と小樽市と比べると低いですが、今後、超少子高齢化が進む中、今から手を打っていかねばならないと感じてきました。

(その3)

政務活動報告書

会派名	自民公明クラブ			
活動議員名 (取扱議員名)				
石橋 義雄	織川 貴司	小川 洋平		
堰野端 展雄	江渡 信貴	斉藤 重美		
氣田 量子	中尾 利香	中嶋 秀一		
区 分			合計金額	
<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費	2 研修費	3 広報費		4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費	1,332,780 円
9 人件費	10 事務所費	※該当する区分に○印		
期間 (年月日)	令和2年2月9日 ~ 2月12日 (3泊4日)			
支出目的 (支出理由)	2月10日<高知県南国市><土佐町>・教育の情報化の取り組みについて 2月10日<土佐町>・協働の森づくり事業の取り組みについて 2月11日<安芸市 (有) はたやま夢楽> ・限界集落での地鶏「土佐ジロー」のブランド化の取り組みについて 2月10日<香川県坂出市>・議会報告会の取り組みについて			
用務先 (支払先)	高知県南国市、土佐町、安芸市 (有) はたやま夢楽、 香川県坂出市			
内容及び成果	別紙 視察報告書のとおり			

※領収書及び料金内訳書等の写しは裏面へ貼り付けしてください。

## 自民・公明クラブ行政視察報告書

氣田 量子

令和2年2月10日 高知県南国市

人口47,176人、高知県の中央部に位置し、高知県の陸、海、空の表玄関として高知市に次ぐ第二の都市として機能強化を図っています。南国市にはICT支援員が2名おりました、情報機器の管理・ICTを用いた授業のサポートや提案をおこなっております。

ICTの現状として50インチ電子黒板を1年生の教室へ配備、50インチTVモニターを各学年支援学級、理科室、音楽室へ、大型昇降式プロジェクターは多目的ホールへ、ipadは教師用各1台、児童用各学年5台、通信環境は無線LANは4～6年教室すべてに配備、有線LANは全学年教室配備、支援学級、PC室、理科室、体育館、多目的ホールへ、全学年に書画カメラ・デジタル教科書等々、ため息が出るほど素晴らしい設備や機器の配備でございます。

学校全体の取り組みとして、授業と日常活動を支える教員のスキル向上の研修会、ICT活用事例集を作成、タイピング大会、情報教育全体計画などがございます。小学1年生でのICT活用は、1点に注目させたい時に使うなど、意欲の向上を狙って使っています。4年生の体育では、鉄棒運動をビデオ化してどこ

が原因でさかあがりができないのかすぐに見せながら学習しています。6年生の新聞を作ろうでは、コラボノートを使って班4人で1枚の歴史新聞を作るでは、1人1人がそれぞれに記事を書き随時表示し、推敲課程の見える化ができる等々、授業でICTを大いに活用して成果を出しています。

成果は、ICT機器への意欲的な取り組みで活用能力が高まり、それに伴い学習成果をあげるのに有効であったこと。全国学力・学習状況調査でも、「書くこと」「書く能力」で結果を出している。普段から書くことに抵抗感はないなどです。問題は、ICT支援員の不足、人材の育成と配置が主な問題であります。

情報教育の目標は情報活用力を身に付け、情報社会を主体的に生きる児童を育成することです。

当市においても1人1台パソコン、Wifi設備など格差がなきよう整備を進めて欲しいし、ICT支援員も配備するべきと思います。

担当者の方の熱心な姿勢に感銘を受けた視察でありました。

# 自民公明クラブ視察報告書

斉藤重美

高知県土佐町

令和2年2月10日

「協働の森づくり事業の取り組みについて」視察して参りました

日本一の森林県、高知からのご提案

森林率日本一高知県は、県土の84%が森林に覆われた森林県です。

このかけがえのない財産を守るため、私たちは森林環境税や四万十川条例を全国に先駆けて制定するなど、森林環境の保全対策に積極的に取り組んできました。

平成17年度からは「協働の森づくり事業」もスタート。

環境先進企業の皆様・市町村等・高知県との間で「協働の森パートナー協定」を締結し、手入れの行き届かない森林の再生に取り組んでいる。

平成19年度には京都議定書の約束期間が始まり、CO2排出量の削減(摂取量の確保)は地球環境を守る上で欠かせないものであります。

高知県では、京都議定書に準じて算定した、森林の「CO2吸領収書」も全国で初めて発行しました。

よりよい環境づくりの為、企業の皆様と手を携え、森林の再生に取り組んでいきたいと思えます。

日本一の森林県・高知の森を共に守り、育てて頂ける皆様のご参加をお待ちしております。

協働の森パートナーズ協定

○協定期間は3年以上

○協賛金は企業様からの提案額

○「パートナーズ協定書」の締結が事業のスタート

企業 協賛金の提供

1. 森林整備への支援
2. 社員等の森林保全活動への参加、体験型環境研修の実施など
3. 企業のCSR活動

市町村(森林組合等) 協賛金を活用

1. 森林整備鍵 [ 間伐、作業道整備、作業機械購入、搬出、植樹 ]
2. 森林教育
3. 企業と地域との交流活動・サポート

高知県

## 1.コーディネーター(仲人)企業と市町村の橋渡し・総合調整

### 環境先進企業と県・市町村当との協働

#### 森林の再生

環境先進企業の皆様と協働で持続可能森林の再生を目指す。

CO2 吸収源の確保	高知の森林を CO2 吸収源として再生。 地球全体の環境保全へと貢献します。
水を蓄える	四万十川などの清流保全に直結する。 水源涵養に寄与します。

#### 地域と交流

環境先進企業の皆様と県・市町村及び地域住民の活発な交流を目指します。

地域交流	社員の皆さんと地元住民らとの交流で地域に元気を。 日帰りから泊まで多様な交流活動。
体験型環境研修	間伐体験などによる社員の皆さんの環境研修のフィールドとして活用 できます。

#### 「協働の森」からはじまる、新たな交流

「協働の森」をきっかけにした交流が始まっています。

##### 環境研修・ボランティア活動

協定森林をフィールドに、様々な交流活動が行われています。企業・団体の社員等の方の体験型環境研修・ボランティア活動などのほか、一般のお客様とのバスツアーなども行われ、森林をきっかけとした新たな交流が始まっています。

##### 協働の森フォーラム

協働の森パートナー企業・団体の関係者や行政代表が集まり、森林の再生や地球温暖化などの環境問題について議論を行う協働の森フォーラムを開催しています。

「企業・市民・行政」のそれぞれの立場から自由に議論いただき、温暖化対策への熱い想いを語り合う場となっている。

今後も様々な機会を通じ、森林再生の新しい動きに向けて情報発信を続けて行きます。

青森県、そして我が十和田市も森林県です、森林を大事にし、森を育て、森にもっと親しみ接して頂き、また、CO2削減に貢献し、温暖化を抑制して行ければと思いました。

土佐町の「人が森を助ける」「森が人を助ける」協働の森、森の力をモットーに進めて行きたいと思えます。

とても良い視察でした。



十和田市議会・自民公明クラブ

高知県行政視察報告書

自民公明クラブ

中嶋 秀一

日時 令和2年年2月11日(火) 11:30～

場所 高知県安芸市畑山甲980

★限界集落での地鶏ブランド化の取組について

安芸市内から山沿いにある集落まで約20km、畑山村まではくねくねとした細い山道を40分ほどかけて行きます。片側は数十メートルもある溪谷。車から下の川を覗くとほぼ90度にせり立った崖の上を走っているのが分かります。畑山村では半世紀前までは2,000人が暮らしていましたが、現在は集落の人口は20人にまで減少。

2010年、水道もない、携帯電波も届かない、商店もない、学校もない、そんな場所へ夫が暮らす限界集落へ畑山圭子さんが嫁いで10年になります。

## 【起業への道のり】

2010年結婚を機に、夫が暮らす限界集落へ移住。夫が経営する「はたやま夢楽」にて事業を手伝い、2017年同社社長に就任。「行きたい場所での生業創り」を目指して高知県の地鶏「土佐ジロー」の生産加工販売の他、ジロー料理のみを提供する食堂宿「はたやま憩いの家」を運営。

「はたやま憩いの家」の年間来客者数は3,000人近く、海外からも訪ねてくる。従業員は6人(役員除く)、県外からの移住者の雇用もしている。

2017年、総務省「ふるさとづくり大賞」、個人表彰『総務大臣賞』を受賞。

## 【土佐ジロー】

土佐ジローは、地鶏の名前です。天然記念物「土佐地鶏」のオスと在来種「ロードアイランドレッド」のメスを掛け合わせた一代種です。一風変わった名前は、両親の「土佐地」と「ロー」から名付けられています。

土佐地鶏は、鶏の先祖「センキショクヤケイ」に近い鶏とされています。野鳥である「センキショクヤケイ」を家禽にしたのが鶏です。その為、土佐ジローは野鳥に近い特徴を残しています。

跳躍能力はもの凄く高く、鶏舎を抜け出すこともあります。

## 土佐ジローってどんな鶏？

高知県が開発した  
卵肉兼用の地鶏

土佐地鶏♂ ×

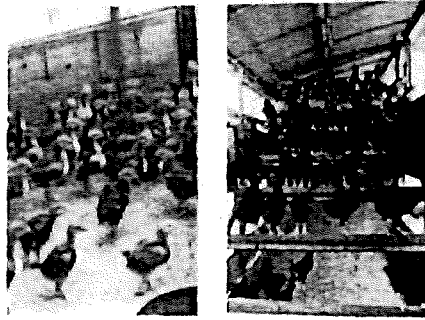
ロードアイランドレッド♀

一代種

高知県畜産試験場が種卵を生産  
高知県内で認定生産者のみ飼育

肉用としての専門農家は弊社のみ  
卵用に飼育約80軒

廃鶏を肉として販売することも可



## 畑山での“生業”を創るため

土佐ジロー

- ・掛け合わせは1代のみ
- ・1㎡4羽程度
- ・1鶏舎には50羽程度
- ・高さ2mは飛ぶ
- ・滑空すると40~50mほど
- ・階段状の止まり木を設ける
- ・土の遊び場で平飼い
- ・高カロリーな餌は与えない
- ・飼育日数は約5か月

一般的な養鶏

- ・大きくなるための掛け合わせ
- ・1㎡20羽程度
- ・1鶏舎にぎっちり
- ・あまり飛ばない
- ・のしのし歩く
- ・土の上では飼わない
- ・高カロリーな餌を食べ続ける
- ・夜も寝ない
- ・飼育日数は40日程度

### 【テレビや新聞で報道】

本年1月19日、日本テレビ「サンバリュウ」で『99パーセントの人が行かないニッポン』が放送されました。1パーセントの人しか行かない場所として紹介されたのが「はたやま憩いの家」でした。

憩いの家は、小さな宿ですし、来店された方は車での道も大変です。

地元紙、高知新聞も3013年土曜ネイチャーとして連載され、日々の暮らしや自然の中での子育て、土佐ジロー、自然災害など、多くの課題に挑みながら力強く生きる姿が赤裸々に語られています。

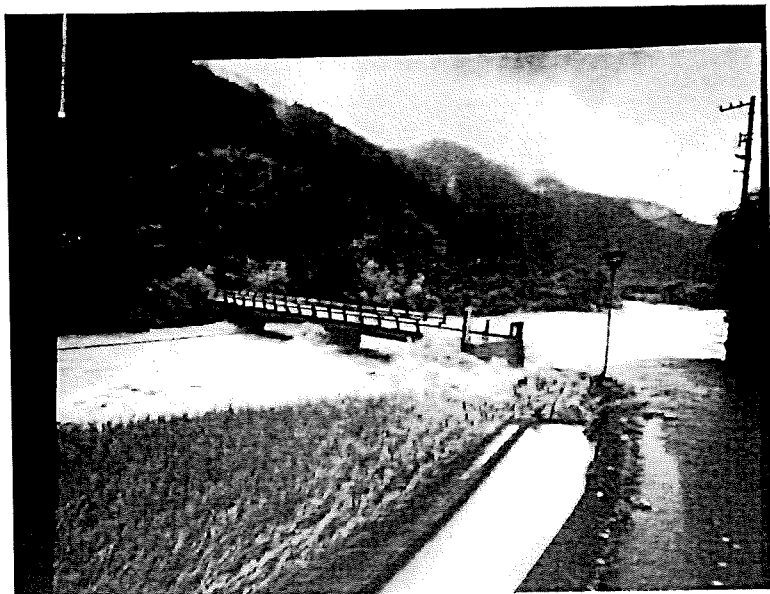
他にも2019年5月には、農林水産省にて「国の政策を提言」する審議会に呼ばれ発言するなど、テレビやラジオ番組でのコメンテーターとして、はたやま夢楽の情報を発信しています。



### 【自然災害を乗り越えて】

昨年の西日本豪雨では畑山村へ通じる道路が完全に川に飲み込まれた箇所が複数ありました。

その後、たくさんの人のおかげで復旧工事が進められ、少しずつ復旧箇所も減りました。まだまだ険しい場所もあり、いまだ4トン車未満しか通行できませんが、確実に前に進んでおります。



豪雨はあったけれど...

	2017年 利用者数	2018年 利用者数	比較
7月	302	43	14%
8月	383	203	53%
9月	212	184	87%
10月	183	194	106%
11月	282	339	120%
12月	130	200	154%
合計	1492	1163	78%

豪雨直後でもお客  
さんは来てくれた

自衛隊ヘリで救助されたのが4日目

仮の電気が通ったのが1週間目

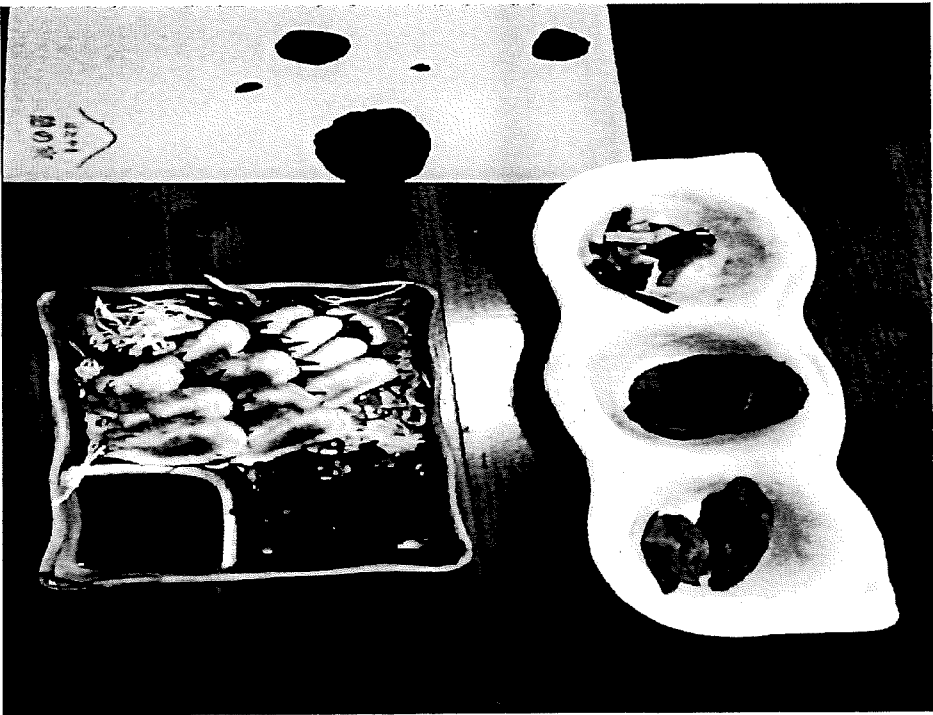
集落の孤立が仮設道で解消されたのが10日目

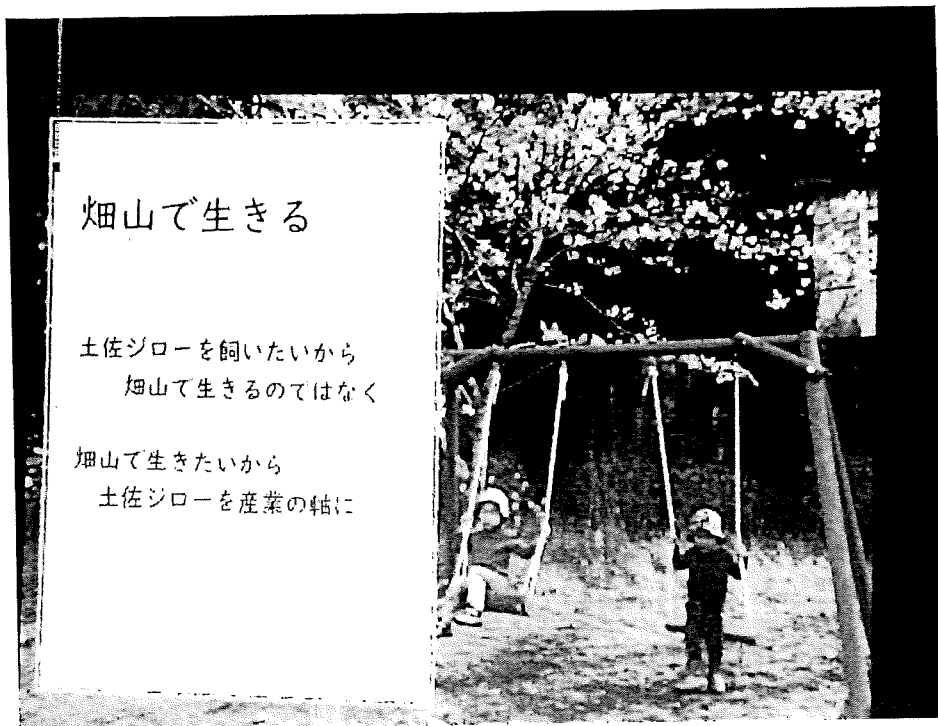
加工場が再稼働できたのが20日目

宿の予約営業かてきたのが約1カ月後

電話が復旧したのが8月下旬

携帯電話が復旧したのが9月になってから





十和田市も年々過疎化が進み、あと10年もすれば郊外の集落は限界集落となるところがあちこちにみられるかもしれません。

今回訪問した畑山村の限界集落には、廃村としないと決意された畑山圭子さんの思いを強く感じました。畑山村のこうした動きに対して地元の行政からの協力や援助等はなかったと伺い驚きました。行政としては少ない住民にお金をかけるより廃村とした方がいいという方向のようですが、果たしてその方法でいいのかと疑問を感じました。

十和田市の発展のために、若者の雇用創出と農業従事者への補助等を考えながら、より住みよい街づくりに力を注いでまいります。

# 坂出市議会報告会の取り組み

江渡信貴

坂出市は、瀬戸内海沿いで香川県のほぼ中央に位置しています。高松駅から 15 分、高松空港からも車で 30 分という位置にあり、人口は約 50,900 人です。かつては「塩のまち」「塩の積み出し港」として栄え、戦後の高度成長期には、塩田跡地を活用した港湾開発や番の州地区の埋め立て等により、全国有数の「港湾工業都市」へと変貌を遂げています。

坂出市議会報告会の取り組みについて話を聞いてきました。坂出市議会基本条例 4 つの柱として①開かれた議会にする。②市民参加を進める。③行政へのチェック機能を強化する。④審議を深める、政策提案型議会にするとあります。「②市民参加を進める」その形の中で議会報告会があります。

議会報告会はチラシをつくり市広報に折り込み配布、市内の公共施設に提示、各常任委員会、各議員に参加者を募ってもらい周知をしました。議会報告会で市民から寄せられた意見を A・議会全体で検討すべきもの B・総務消防委員会、教育民生委員会、市民建設委員会で検討すべきもの C・理事者側に内容を伝えるべきものにふるい分けをし、調査をしています。その結果はホームページに載せると同時に意見をいただいた市民の方々の名前を聞いているので、その地区の議員の方々から直接本人に伝えているそうです。

報告会の回数をこなしているうち市民の参加人数が頭打ちになってきました。改善方法は年 2 回開催のうち春には小学校 12 校地区全域で開催。秋には各種団体との意見交換会を行っています。その団体、団体によって考え方、とらえ方が違うので要請や問題点が多く寄せられる効果が見られました。秋の各種団体との意見交換は各委員会でテーマを決め開催。それを元に理事者側に提言をおこなえたそうです。(添付資料に掲載されています)

しかしながら参加者が固定化してきている、意見を言う人も同じ方々という問題は変わらない。一時間半の間に市の予算の話をだらだら話、一部の方々しか意見を言わず、ほかの参加者はただ座っているだけ。これだと参加者も頭打ちになるという問題は変わらない。議会運営委員会で神奈川県藤沢市に視察に行ったらワールドカフェ方式という形で開催していたので坂出市でも膝を構えての座



談会方式に変えようという事になりました。

5～6人のグループに分け、議員も市民の一人として参加。テーマを決め、それについて検討していく。前半は出た意見を付箋に書き出し、後半では前半に出た問題や課題の解決策をまとめていく。そして市民の方にグループ発表をしてもらい全員参加という形をとったそうです。十和田市議会の市民との意見交換会は予算等説明し市民から意見をもらい委員会、理事者に振り分けをする方式をとっています。全員参加というシステム作りまた、坂出市ではそこで出た意見は議員の政治活動として取り扱ってもいいとなったそうです。十和田市議会でも見習うところは多く今後、市民と議員との意見交換会に活用できると認識しました。

研 修 費

(その3)

政務活動報告書

会派名	自民公明クラブ		
活動議員名 (取扱議員名)			
石橋 義雄	織川 貴司	氣田 量子	
堰野端 展雄	斉藤 重美	中嶋 秀一	
区 分			合計金額
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	※該当する区分に○印	
期間 (年月日)	令和元年7月29日 ~ 7月30日 (1泊2日)		
支出目的 (支出理由)	7月29日 山形県新庄市 協和木材株式会社 新庄工場 ・「大型集成材工場と工場の外壁 (利用事例) 見学」 7月30日 秋田県由利本荘市 鳥海山 木のおもちゃ美術館 ・「廃校舎を利用した木育拠点施設について」		
用務先 (支払先)	山形県新庄市 協和木材株式会社 新庄工場、 秋田県由利本荘市 鳥海山 木のおもちゃ美術館		
内容及び成果	別紙 視察報告書のとおり		

※領収書及び料金内訳書等の写しは裏面へ貼り付けしてください。

# 森林・林業・林産業活性化促進調査視察研修報告書

令和元年7月29・30日

斉藤重美

29日山形県新庄市の協和木材(株)新庄工場様を訪問して、原木から製品加工・販売管理まで視察させて頂きました。

## 森林管理

丸太の多くは山林所有者から直接流木を購入し、森林から直接工場へ供給している。森林から直接工場へ供給するメリットとして、新鮮な丸太を短時間のうちに、工場へ供給できることが挙げられます。この丸太が高品質な製材品へと加工される。しかし、森林はひとりで育つわけではありません。

森林から収穫するためには、苗木を植え(植林)、雑草を取り除き(下刈り)、適正な間引き(間伐)が必要です。樹木が混みあうと、太陽光線が当たらず、風の通りが悪くなり、病気や害虫に冒されやすくなり、「木」の成長が阻害されます。弊社では丸太から製材品を加工するだけではありません。「再生可能資源として、丈夫で健康な森林を育て、大切に維持管理していく」ことも大切な使命です。

## 製品加工

伐採された丸太は、径級・品質などにより、どのような製材品を挽き出すかを決定します。一本の丸太から、製材品、製紙原料チップ、バイオマス燃料等、無駄なく、最大限有効に使うことを計画します。

製材品は、一本一本、強度、材面品質を保障しています。さらに現在主流の人口乾燥材の生産においては、さまざまな乾燥機を使い分け、弊社独自の感想を行うことにより、含水率保障だけではなく、色、つやにこだわった製品に仕上げている。また、環境にやさしい、バイオマスボイラーを使用することにより、CO<sub>2</sub>の削減を目指し、環境に配慮した取り組みをしている。

## 販売管理

現在の日本の木造住宅は高气密・高断熱住宅や耐震住宅などの機能性が高く、規格、品質等も向上している。それに伴い、使用される木材も乾燥技術に裏付けられた、安定した高品質な製品の要求が大変高まっている。

国産無垢製材製品及び、国産集成材製品でJASの認定を取得している。

感想として、設備はハイテクと言っても過言ではないと思います、けれどもやっぱり人の目視が一番だと思いました。

十和田市は面積の3分の2は山林なので、出来るものなら十和田市にも欲しいと思います。雇用にも貢献できるし、高価買取出来れば林業の活性化にも繋がると思います。

## 30日は鳥海山 木のおもちゃ美術館

～鳥海山木のおもちゃ美術館とは～

### 1. 整備事業の背景と市の取組経緯

計画の発端は地域の活性化(創生)

2014年 市内部で新企画募集

着目は 林業の振興(森林面積75%以上)

廃校活用(鮎川小学校)

子育て支援(子供の遊び場)

地域活性化センターからの情報を東京おもちゃ美術館から

### 2. 国登録有形文化財

「旧鮎川小学校」

明治7年開校した鮎川小学校が平成16年に統合により廃校した。

平成24年2月23日 国登録有形文化財となった。

・明治から大正時代の校舎形式を引き継いだ東北日本海側の特徴ある木造校舎である。

【校舎の特色】

秋田杉の木目を活かした床や壁、天井や家具

和風を強調しながらもモダンなデザイン

建築当時の特徴がよく残されている調和の取れた美しい校舎

### 3. 運営主体と役割

運営主体はNPO 由利本荘木育推進協会

役割

#### ① 旧鮎川小学校の保全

地域が守ってきた貴重な財産を有効に活用しながら、文化財の名に恥じない維持管理

#### ② おもちゃ美術館の円滑な運営

地域の賑わい創出に貢献し、地域の一員として歩んでいく

感想としては、夏休みだったのか平日にも関わらず親子連れが多く賑

わっていましたが、子ども目線で考えて作っている感じでした。

(その3)

政務活動報告書

会派名	自民公明クラブ		
活動議員名 (取扱議員名)			
石橋 義雄	織川 貴司		
堰野端 展雄	江渡 信貴	斉藤 重美	
氣田 量子	中尾 利香	中嶋 秀一	
区 分			合計金額
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費
5 要請・陳情活動費	6 会議費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	※該当する区分に○印	
期間 (年月日)	令和元年10月31日 ~ 11月1日 (1泊2日)		
支出目的 (支出理由)	10月31日 〈青森市 リンクモア平安閣市民ホール〉 ・全国過疎問題シンポジウム2019inあおもり 全体会 11月1日 〈青森市 青森国際ホテル、大鱈町〉 ・全国過疎問題シンポジウム2019inあおもり 第2分科会		
用務先 (支払先)	青森市 リンクモア平安閣市民ホール 青森市 青森国際ホテル、大鱈町		
内容及び成果	別紙 視察報告書のとおり		

※領収書及び料金内訳書等の写しは裏面へ貼り付けしてください。

## 全国過疎問題シンポジウム in あおもり研修に関して

2019年10月「全国過疎問題シンポジウム in 青森」に参加してきました。基調講演は木村俊昭氏による「地域創生 成功の方程式—『五感六育』事業構想と実現」。全国から520人の参加者が集まり、分科会や現地視察をおこないました。過疎地の地域創生として、五感分析から希少性を発掘し、基幹産業分析(付加価値額ランキング)を実施のうえ、「六育」を展開する方策などを聞いてきました。

全国各地域では、少子高齢化、人口減少、合併後の中山間地域の衰退など解決できず厳しい状況にある。自己分析や、まち分析を十分に行わず、各団体も仲間だけの集まりでばらばらである。地域が一体となった実践となっているかが重要であります。地域活性化のものさしを創り、検証実現をしているかがカギである。

木村俊昭氏が考えるに地域活性化の基本は、①地域の産業・文化・歴史を徹底的に掘り起こし、研ぎ、地域からせかいへ向け発信するきらりと光るまちづくり、②未来を担う子供たちを地域で愛着審のあるようはぐくむひとづくりと考えてきた。地域が「部分・個別最適」ではなく、決して諦めずに「広聴」「傾聴」「対話」を重視し、「全体最適」思考で進めることが重要であると考えています。

今回は、自動販売機を使った事例を挙げていました。自動販売機は30以上のものコラムがあります。そこに47都道府県とは言わないが、商品を開発し各国際空港での販売をしたそうです。今度は海外での販売も考えている。これは日本の活性化になる。例えばそのまちの基幹産業等、商品開発して自販機販売もできるし、各業種で出すとその場所が商店街にもなる。いろんな応用ができるそうです。十和田市のある団体は実験事業として動いているところであり、応用すればもっと面白い展開になると改めて考えさせられました。

産学官金公民の連携による地域活性化の人材養成がカギである。今回が最後の地方創生と知り気づき、自分と周りの皆さんのモチベーションを高め、超プラス思考で「笑顔・感動と感謝のまちづくり・ひとづくり」、木村モデル「五感六育」(六育とは食育・木育・遊育・知育・健育・職育)を構想、実践し地域から風を起こそうと。繰り返しですが焦らずモチベーションを上げ頑張っていこうと締めくくりで拍手の中公演が終わりました。自販機の事例は実現可能なのでいろいろな方々から助言をもらいながら進めていきたいと考えています。



## 過疎地域自立活性化優良事例発表会 第二分科会（大鰐町）

大鰐温泉もやしは、およそ 350 年以上前から栽培されてきたという津軽伝統野菜の一つで、津軽三代藩主・信義公が大鰐で湯治する際には必ず謙譲されたものだそうです。その栽培の特徴は、温泉水のみを使用して土耕栽培で育てるという事、土庄には温泉の配管を通し温泉熱で土を温め、散布する水も温泉水を用いて栽培します。

大鰐温泉もやし生産農家を見てきました。応じていただいたのは、八木橋順さんです。350 年の歴史を持つ大鰐温泉もやしは一子相伝で受け継がれてきた伝統的なものであります。現在 6 件ほどまで減ってしまい、このままでは伝統が絶えてしまうという状況にありました。そこでその秘伝ともいえる製法を絶やさぬために後継者を募集し、一子相伝の定めを超えた生産者となったそうです。もともと町のガソリンスタンドで働いていたそうです。

大鰐温泉もやしは、もともと農家の冬の時期の兼業として生産されていました。今、八木橋さんが取り組んでいることは夏のもやし生産です。夏はカビや金が繁殖しやすいため、豆の発芽率も下がり栽培が難しいそうです。安定した通年販売ができるよう、日々試行錯誤を苦理解しているそうです。

大鰐温泉もやしは、今やブランド化され都市部でも見かけることがあります。先人たちが育て上げてきたものは十和田市にもたくさんあります。農・工・商・文化、様々あります。我々にとっては当たり前であったもの。それを磨き、極めることによって十和田市を PR でき、十和田市の雇用に繋げていけるものがあると確信しました。